

箕面市立文化芸術劇場運営に関してのご意見

2021/3/23 第13回箕面市新文化ホール整備審議会【資料4】

タイミング	ご意見	対応・検討状況
日常	1 稼働率を上げるため、平日の昼間の活用を工夫することが重要である。興行や本番利用だけでなく、リハーサルで安く使えるとか、自由な発想を取り入れて柔軟に考えてほしい。	【箕面市】令和3年度予算事業「市民文化芸術振興助成事業」により、箕面船場阪大前駅の開業までの間、利用の中心となる市民を対象に、グリーンホールと同等の利用料金で文化芸術劇場を利用できるようにします。（3年間の時限事業）これにより、これまでグリーンホールを利用されていた方をはじめ、多くの市民に劇場を使っていただくきっかけをつくり、市民活動の広がりにつながるように支援します。さらに、このきっかけづくりに加えて、大阪大学外国語学部、箕面市国際交流協会、箕面市メイプル文化財団、NPOによる市民活動支援などにより船場地区の賑わいを創出し、外国人市民の方々も含めた憩いの場を作ります。
	2 市民が利用する際の料金の減免についても、市民の利用促進のために考えてほしい。	
	3 阪大外国語学部があるので、世界各国の言語・文化・食文化の発信をしてもらいたいと思う。	
	4 どれだけ開けた劇場とするか。阪大もあるので、地域との文化交流が重要である。	
	5 留学生は、文化芸術を体験する立場であり、かつ、彼ら自身も語劇祭をやったりしているので、そういう活動で貢献していけるとよい。	【箕面市】文化・社会教育施設の館長会議等を通じて、連携を図ります。 【指定管理者】隣接の大阪大学と協力して、学会誘致を積極的に推進し、認知度を上げていきます。
	6 ホールと図書館・生涯学習センターができるだけ連携が取れるようにつなげていきたい。（国際会議・シンポジウムでのホール利用など）	
	7 子育てしやすさ日本一を掲げているので、子育て世代をどう支援するのか考えてほしい。	【箕面市】劇場及び隣接する図書館・生涯学習センターそれぞれに、赤ちゃんの駅を設置します。令和3年8月のオープニングイベントでは、子育て世代が楽しめる演目も含めて企画を進めていきますが、「市民文化芸術振興助成事業」により、日常においても、子育て世代を含めた多様な世代の市民活動の広がりを支援します。
	8 社会に貢献したいと思っている学生・留学生のボランティアをどんどん受け入れる体制をつくれないうか。（案内やMC、通訳など）	【箕面市】箕面市メイプル文化財団と箕面市国際交流協会の統合により生み出される「新たな文化国際交流事業」を想定しています。
	9 留学生の目線での防災対策を検討してほしい。	【指定管理者】館内サインの可能な箇所に英語表記を併記します。
	10 超高齢化社会に向けて、バリアフリーの観点で具体的にどんな運営をしていくのか。	【指定管理者】高齢者の方々を安全に誘導・サポートする体制を整えます。
	11 周辺施設やレストランによって話題になることもあるので、その辺りも考えてほしい。	【箕面市】劇場に隣接する付帯施設について、現在SPCが入居テナントを検討しています。
	12 一般市民とプロに向けての告知が非常に重要。箕面に新しい劇場ができることを（市内にも市外にも）ちゃんと知らなければならない。	【指定管理者】タウン誌との連携や、地元のラジオ局との積極的な交流を図ります。
	13 ブランド力の向上・差別化につながるので、劇場の方向性・出し物の方向性を打ち出したほうがよい。	【指定管理者】親しみ易さと使い易さを前面に打ち出した広報活動を推進します。
	14 活動の場を探している市民文化団体をオーガナイズする組織を作っておくことが必要。運営者と協力して、様々な形でホールの運営を支えていけるのではないかな。	【指定管理者】劇場サポーター制度等を検討します。 【箕面市】指定管理者の評価制度により、利用者の声を直接聞いて運営に反映させていきます。
オープン時	15 こけら落としの演目については、ファーストインプレッションが非常に大切なので、よく考えてほしい。	【箕面市】文化芸術劇場がオープンする8月の約1ヶ月間土曜日や日曜日において、大ホールまたは小ホールにおいてオープニングイベントを開催します。箕面市特命大使をはじめ全国的に活躍されている市民グループ等による音楽や演劇、ダンス、落語などの演目を週替わりで実施します。（出演経費の一部は市が負担します。） 【指定管理者】箕面船場阪大前駅の開業後に、劇場のグランドオープンイベントを別途企画する予定です。
	16 市民のこけら落としは、できるだけ収支は度外視して、ホールの魅力を知ってもらう機会として安価な利用料で提供してほしい。	
	17 （オープン前に）複数回見学会を行ってもらえば、使い勝手もわかるし、ホールの良さが伝わると思う。	【箕面市】令和3年5月1日には、劇場のオープンに先駆けて複合公共施設開設記念式典を開催することになっており、式典の後、内覧会を予定しています。（一般の方向けの見学会については、指定管理者が検討中です。）
	18 観客目線では、公共放送の電波を利用して、全国に発信できるような企画をしてもらいたい。	【指定管理者】民放キー局の取材誘致等の活動を図ります。
鉄道開業前	19 鉄道がない状態でのアクセスをどうするのか。（千里中央から直通の）シャトルバスの運行なども考えてほしい。	【箕面市】令和3年度予算事業「市民文化芸術振興助成事業」により、箕面船場阪大前駅の開業までの間、利用の中心となる市民を対象に、グリーンホールと同等の利用料金で文化芸術劇場を利用できるようにします。（3年間の時限事業）これにより、これまでグリーンホールを利用されていた方をはじめ、多くの市民に劇場を使っていただくきっかけをつくり、市民活動の広がりにつながるように支援します。
	20 アクセスが悪いというディスアドバンテージをどう取り戻すのか。（例えば開業まで利用料を半額にするとか。）	
	21 鉄道開業までの間、ホールを市民が使って、遊ばせないようにするにはどうしたらよいか。	
	22 集客できないことを前提として、どうやって稼働率を上げていくかを考えないといけない。	
開業後	23 劇場近くに宿泊施設があるかないかで全然違う。	現時点において、箕面市に宿泊施設に関する情報は入っておりません。
	24 夜間に大人が遊べる劇場、という可能性があるのであれば楽しいと思う。稼働率も上げられる。	【指定管理者】開業前の試験的な夜間のライトアップ作業を実施し、賑やかさの演出効果等の検討をします。